

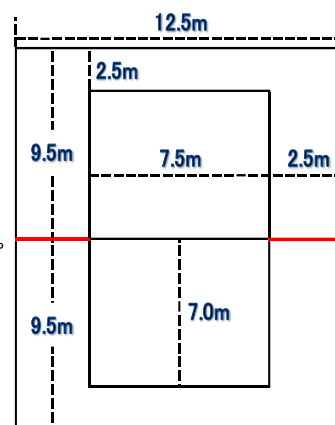
がんばれ神戸っ子ドッジボール ルール

1. チームの編成

- 選手は小学校4年生の男女混合とします。（他校との合同チームで参加可能）
- 登録選手変更は、当日受付時に変更届を提出したチームについて、増減ともに認めます。
- ベンチ入りできるのは、登録選手最大15名と大人2人（監督と付添）です。それ以外の方は、観客席にて応援をお願いします。

2. 使用ボールと試合コート

- 使用ボールは、ミカサ ソフトドッジボール（STD-2SR）
- 試合コートは、右図のとおり



3. 試合開始と試合終了

- 事前に召集でジャンケンをし、勝ったチームのボールからブザーで一斉に試合を開始します。「ブザーの鳴り始め」をスタートとします。
- 試合の終了も、同じく本部のブザーの合図で行います。「ブザーの鳴り始め」で、ゲームは終了します。終了のブザーを聞いたなら、すぐにその場に座り、主審の判定を待ちます。

4. 試合時間

- 試合は、前半4分、休憩2分、後半4分で行います。

5. 試合方法

- ゲームは、10人对10人で行います。
- 試合開始時は、内野7人、外野3人です。
- 前半・後半で、内野に残った人数を得点とし、その合計の多い方が勝ちです。同点の場合、予選リーグでは、引き分けとします。決勝トーナメントでは、延長戦2分で、勝敗を決めます。延長戦でも同点の場合は、再延長戦2分で、勝敗を決めます。
- 選手は、キャプテンを含め、15名以内の登録とします。
- 登録選手は、各試合必ず全員が出場しなければなりません。
- 選手交代は、2分間の休憩時にのみできます。ただし、前半・後半ともに男女混合でなければなりません。また、延長戦以降は男女混合であれば登録選手はだれが入っても構いません。
- 延長戦は前半チーム、再延長戦となれば後半チームのボールで試合開始になります。

6. 順位決定方法（72チームで実施する場合）

- 1ブロック3チームの予選リーグを行います。
- 予選リーグの順位は、勝ち点（勝ち2、引分け1、負け0）の多い方を上位とします。勝ち点と同じときは、得失点差の大きい方が上位です。それも同じ場合は、くじ引きで決定します。
- 予選リーグを第1位で通過した24チームが、決勝トーナメントの組合せ抽選を行い、その結果に従い、決勝トーナメントを行います。

7. 競技ルールの基本

- 試合の勝敗やアウト・セーフ等の判定は審判が行います。判定に対する抗議は一切認めません。
- 外野は、相手の内野を当てると、中に入ることができます。
 - ☆当てたら、その時点ですぐに入らなければなりません。すぐに入らないと入る権利がなくなります。
 - ☆外野が3人のときは、当てても入れません。（外野は常に3人以上いなければなりません。）
 - ☆最初から外野にいた選手も、当ててからでないと入れません。
 - ☆当てたボールに触ってしまうと内野に入ることができません。
- プレイが一旦止まり再開される場合、ボールをもった選手は両手でボールを頭の上にあげる「ボールアップ」をします。「ボールアップ」を待って主審は再開の合図をします。「ボールアップ」なしで投球するとやり直して
- 内野で相手の投げたボールに当てられた選手は、アウトです。ボールが地面につく前に、2人3人と連続で当たった場合は、当たった人すべてがアウトになります。

ただし、当たったボールが地面につく前に、他の人が受けた場合は、全員セーフとなります。

なお、当たったボールが地面につく前に、相手チームの人が受けた場合でもセーフです。
- コート外に出たボールは、相手の内野ボールからスタートします。（アウト・オブ・バウンズ）
- 相手チーム全員を当てたら、時間内でも、試合終了となります。

なお、外野が4人以上の時、相手チームの最後の1人を、外野からあてた場合、内野に入ることができます。
- 競技の服装は室内用運動靴、学校の体操服を着用のうえ、主催者が用意したゼッケン（ビブス）を、必ず着用して
- 手袋やリストバンドの着用、指や手首などへのテーピングは原則禁止します。
- その他、ルールにない事象が発生した場合、相手チームと協議の上、決定します。

8. 相手ボールになる反則

- ラインを踏んでの投球。（投球後の踏み越しはセーフ）（ラインクロス）
- 頭部（首から上）への攻撃。（ヘッドアタック）
 - ※わざとボールに頭を当てに行ったり、しゃがんで当たった場合、審判の判断でアウトになることがあります。
- 相手コートにあるボールを、手などで引き寄せる行為。（ホールディング）
- 味方同士のパスで、わざと試合を遅らせていると審判が判断した場合。（遅延行為）
- 内野の人が、当てられた直後にボールにさわってしまう。（ダブルタッチ）
- 内野同士のパス。外野同士のパスが、相手の内野を通らなかった場合。（ダブルパス）
- ボールを持った選手は素早く投げてください。ボールを投げるのが遅いと審判が判断した場合。（遅延行為）

9. チーム責任者にお願いしたい事項

- 出場選手の内、前半に出場される選手は、ゼッケン（ビブス）1番から10番の着用をお願いします。（11番以降は後半のみ出場される方になります）。
- 試合進行表を確認いただき、自チームの1つ前の試合には選手召集場所に誘導してください。
- ボールを使ったウォーミングアップは、予選リーグの各コート、第1試合及び第2試合に出場するチームのみ試合前に5分間設けます。その他の試合に出場するチームは第1体育館内で設けます。その他の場所でのボールを使用したウォーミングアップは禁止です。

10. マナー

- コート外に転がったボールは、選手の皆さんが取りに行きましょう。
- 安全のため、内野から外野へ、また外野から内野へ移動する際は、外野のセンターラインを通りましょう（当日は赤ラインを貼っています）
- フラッシュをたいての写真撮影・鳴り物を使用するの応援は禁止です。
- 観客席から水筒などが落ちてくる事例が毎年多発しています。

選手に当たり、怪我をしてしまうことも考えられますので、身を乗り出しての応援はおやめください。